

# 令和 7 年度 最上地区中学校総合体育大会（空手道競技）

## 実 施 要 項

1. 主 催 最上地区中学校体育連盟
  2. 主 管 最上地区中学校体育連盟空手道競技専門部 ・ 新庄市空手道連盟
  3. 期 日 令和 7 年 5 月 2 4 日(土) 午前 9 時開会、午前 9 時 3 0 分競技開始
  4. 会 場 新庄市山屋セミナーハウス 新庄市金沢 3036-2 ☎0233-22-3527
  5. 参加資格 (1) 最上地区中学校体育連盟に加盟する学校で当該校長が出場を認めた生徒で、かつ新庄市空手道連盟に所属する団体の会員もしくは全日本空手道連盟の会員であること。  
(2) ① 引率・監督は、当該校の校長・教員、部活動指導員もしくはクラブ指導者も認める。  
② コーチについては当該校長の承認を必要とする。(別紙コーチ申請書)
  6. 競技規定 (財)全日本空手道連盟制定の組手競技、形競技規定に準ずる。(新ルール)  
各競技の詳細は、当日審判、監督会議の申し合わせ事項による。
  7. 審判員等 審判員は、全日本空手道連盟公認審判員の中から大会会長が委嘱する。
  8. 競技種目 男子・・・・・・個人形、団体形、個人組手(1年生)、個人組手(2・3年生)、団体組手  
女子・・・・・・個人形、団体形、個人組手(1年生)、個人組手(2・3年生)、団体組手  
※ 上記種目は、参加者が 2 名(2 チーム)以上の場合に実施する。  
※ 団体種目については、各校 2 チームまで参加を可とする。
  9. 競技方法 形競技  
(1) 審判員 7 名(5 名の場合もある)による得点方式とする。  
(2) 個人戦、団体戦共に予選ラウンドを実施し、上位 5 名による決勝ラウンドを実施する。  
予選ラウンドは基本形または第 1 指定形を演武する。  
決勝ラウンドは得意形を演武する。(決勝ラウンドの演武順は抽選により決定する。)  
(3) 個人戦、団体戦共に出場選手(出場校)が 5 名(5 校)の場合は予選ラウンドは行わず、決勝ラウンドを実施する。  
【 同点の場合の解決方法 】  
1. 有効点のうち最低点の高い者  
2. 有効点のうち最高点の高い者  
3. 再試合 ※この場合、同じ形を演武してもよい。  
(4) 団体形は、学校対抗とする。  
1 チーム 3 名とする。(3 名厳守、補欠 1 名を加えての申し込み可。)
- 組手競技
- (1) トーナメント戦とし競技時間は、1 分 3 0 秒フルタイムとする。
  - (2) 勝敗は、競技時間内に 6 ポイント差が生じた場合。或いは、反則・棄権・失格、又は、競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。  
競技時間終了時に同点で「先取」のない場合は、「一本」の多い選手を、それでも同数の場合は「技あり」の多い選手を勝ちとする。  
それでも決しない場合は、団体戦においては「引き分け」とし、個人戦および団体戦代表決定戦においては副審 4 名による判定とし、2 対 2 の同数時は主審の判断に基づき、判定により勝敗を決定する。
  - (3) 団体組手は 1 チーム 3 名とする。(2 名でも可、補欠 1 名を加えての申し込み可。)
  - (4) 個人戦、団体戦共に出場選手(出場校)が 3 名(3 校)の場合はリーグ戦とする。  
勝敗数が同数の場合は、総得点差において勝敗を決する。それでも勝敗が着かない場

合は再試合を行い勝敗をきめる。

- (5) 団体組手競技において登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。  
但し、対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーは先詰めとする。
- (6) 各競技の3位決定戦は行わない。
- (7) 組手競技は、(財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用すること。  
着用のない場合は失格とする。

※ 男子・・・拳サポーター、ファールカップ、ボクシンググローブ、コマーシャル、シンガード、インステップガード 6点

※ 女子・・・拳サポーター、ボクシンググローブ、コマーシャル、シンガード、インステップガード 5点

マウスシールドの装着は任意とする。

#### 10. 申込方法

- (1) 参加申込総括表と規定の参加申込書に記入し、5月9日(金)午後5時必着とし、  
参加申込総括表はPDFで日新中学校中体連事務局へ  
参加申込書はPDFで萩野学園 小田利昭 まで提出してください。
- (2) 参加料1名につき700円を当日持参してください。

#### 11. 表彰

個人種目、団体種目とも第3位まで表彰する。

#### 12. その他

- (1) 組合せについては過去の各種大会の成績を配慮しつつ、事前に組合せ抽選を行う。
- (2) 出場者はスポーツ保険に加入していることを条件とする。
- (3) 負傷の場合は、応急処置を講ずるが主催者側はそれ以上の責任を負わない。
- (4) 引率、監督が必ず同行し、選手の指導にあたって下さい。
- (5) ゴミ等は各団体ごとに持ち帰り、会場の設営、撤去にご協力下さい。
- (6) 不明な点は競技委員長に問い合わせして下さい。